

校長室だより

学校教育目標 「学びを生かす子供」

～自信と誇りをもった「きらりと輝く龍峯っ子」の育成～

八代市立龍峯小学校
校長 村嶋 博史



R2,11,6

NO,27

「あいさつ・ききかた・そろえかた」、「線を引く」で心を豊かにしています



なんと素晴らしいことでしょう。左の写真は、1年生の靴箱の様子です。すべての靴のかかところが靴箱のへりに見事に揃えられています。それも毎日のことで習慣化しています。

本校では、年度当初から、基本的な学校生活習慣の育成として、「八代スピリッツ」（あいさつ、ききかた、そろえかた）、「自分の心に線を引く」に取り組んでいます。その成果が、入学してまだ一年に満たない1年生にも現れていることを大変嬉しく思っています。

この履き物を揃える習慣化により、心が整い、集中力や落ち着きなどが自然と身につき、それが学習意欲の向上や思いやり、協調性等（仲間づく

り）につながるものと思っています。

勿論、他学年の靴箱も同様に揃えられています。また、全トイレのスリッパも揃っています。

避難訓練をしました

11月4日（水）に、地震を想定した避難訓練を行いました。

今回は、事前に実施日時を知らせず、休み時間に実施しましたので、子供たちは、担任の指示なく、自らの判断で避難しなければいけませんでしたが、しかし、大きな混乱もなく、「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」を意識した避難ができており、感心しました。

先週、各学級で行った避難行動についての学習や毎年の積み重ねが生かされた避難訓練でした。



運動場に避難した後、話を聞く児童

子育て一口メモ

「100倍論」

幼児教育家 はやし浩司

子供、特に幼児に買い与える物は、100倍して考える。たとえば100円のものでも、100倍して、1万円と考える。安易に、お金で、子供の欲望を満足させてはいけない。一度、お金で、満足させることを覚えてしまうと、年齢とともに、その額は10倍、100倍とエスカレートしていく。高校生や大学生になるころには、100円や1万円では満足しなくなる。子供が小さいときから、慎重に！

※学校ホームページに本紙のカラー版の他、様々な情報を掲載していますのでご覧ください。

八代市立龍峯小学校でご検索ください。